消滅の危機が迫る貴重な森を守れ

松毛川の森を市民力で保全しよう

松毛川の森を守る募金活動にご協力ください

三島市と沼津市の境界に位置する「松毛川」（沼津市では灰塚川と呼ぶ）は、かつては狩野川の一部でしたが、昭和初期につくられた現在の堤防によって、三日月形の「止水域」になりました。

上・中流部の両岸には、狩野川の原風景であり、全国的にみても貴重な「ふるさとの森」である、エノキ、ムクノキ、ケヤキなど約 1,300 本もの樹木から構成される河畔林・樹林帯が残されています。

特に、私有地である右岸・三島市側は、樹齢 100 年以上の巨木が 130 本近くも残る重要な樹林帯になっています。しかし近年、風害による倒木や自然堤防の侵食と崩壊、所有者の高齢化と管理不足が進行していると共に、ゴミの投棄や外来動植物の侵入よる在来種の減少など環境悪化も拡大してきており、次世代に引き継いでいかなければならない、「松毛川の森」に消滅の危機が迫っています。

ＮＰＯ法人「グラウンドワーク三島」では、2007 年から、地域住民の皆様と共に、松毛川の森の再生と復活に向けて、放置竹林の伐採や 6,000 本もの植樹活動や清掃活動に取り組んできました。

現在、この「松毛川の森」を守り、伝えていくために、三島市側の私有地約 3,500 ㎡を順次購入していますが「資金不足」ですべてを購入できないために「募金活動」を拡大する必要があります。

そこで募金額（1 口 1,000 円）300 万円をさらに目指します。

多くの賛同者のご理解とご協力を得て、**松毛川沿いの貴重な河畔林の多くの購入**を実現します。

今後、本会が地域住民や行政と協力して、三島市の森の宝物・歴史的な樹林帯・豊かな自然環境を、責任を持って守っていきます。下刈りやゴミ拾いなどの維持管理費にも活用していきます。

【募金の方法】下記にお振込・ご持参ください。※恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。

①お振込	**三島信用金庫 本店営業部** **普通 1231930**	**口座名義** **トクヒ）グラウンドワークミシマ** コマツ ユキコ **（特定非営利活動法人ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞﾜｰｸ三島 理事 小松 幸子）**
②ご持参	**グラウンドワーク三島事務局まで（平日 9 時～18 時）**	

ＮＰＯ法人グラウンドワーク三島事務局 担当：美和・田辺

〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2　TEL 055-983-0136　FAX 055-973-0022

Ｅメール info@gwmishima.jp　URL http://www.gwmishima.jp/

200114

松毛川での森づくり活動と三島市側購入予定私有地

松毛川右岸（三島市御園）：放置竹林伐採作業

よみがえった松毛川の森（購入予定私有地）

松毛川最上流部：放置竹林伐採前

松毛川最上流部：放置竹林伐採後（購入予定私有地）

松毛川放置竹林伐採作業

潜在自然植生の苗木（エノキ・ムクノキ等）の植樹